《日语写作Ⅱ》课程教学大纲

《日本語作文Ⅱ》科目教育計画

**一、课程基本信息**

课程代码：16020702

课程名称：日语写作Ⅱ

课程类别：学科基础课

学 时：32

学　　分：2

适用对象: 日语专业

考核方式：考査

先修课程：基础日语、日语写作Ⅰ

**科目基本内容**

科目番号　：16020702

科目名称　：日本語作文Ⅱ

科目区分　：専攻基礎課

授業時間数：32

科目単位数：2

適用対象　：日本語専攻

試験方法　：考査

先修科目　：日本語作文Ⅰ、基礎日本語

**二、课程简介**

中文简介:

本课程为日语专业的专业技能课。作为外语学习中“听、说、读、写、”的一环，写作在外语教学中具有重要地位。日语写作以全面培养和提高日语专业学生写作水平和写作能力为主要目的。本课程是在学生已经掌握了较系统的日语语法，句型以及拥有一定词汇量的基础上，为了进一步巩固和提高学生日语写作的能力，使学生能更娴熟地运用各种写作技巧而开设的。课程主要针对写作基础知识及写作实践，分文章体裁类别进行授课，对学生进行专题训练。具体包括了“介绍文、说明文、感想文、调查报告、书信邮件、散文、意见文”等专题，全面提高学生在实际操作中的写作能力。并通过相关话题和素材，引导学生了解有关思政的日语表达形式及相关思考。

日文紹介：

本カリキュラムは日本語専攻向けの専門技能の必修科目である。作文は外国語教育の重要な一環として重要視されなければならない。日本語作文の授業は学生の作文能力の全面的向上を主な目標としている。本課程はある程度の日本語能力を持っている学生を対象に、学生の作文能力の基礎を固め、各種類の作文技術を身に付けさせて、学生に自由自在に作文のテクニカルを習得させるためである。「紹介文、説明文、感想文、調査報告書、メール、エッセイ、意見文」などのジャンルに分けて、学生のオペレーション能力を高めることに重点を置く。話題や素材などを通じて、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習してもらう。

**三、课程性质与教学目的**

日语写作作为日语专业的专业技能课，在日语教学中具有重要地位与作用。本课程主要在专题训练中，使学生掌握各类文章的文体特点、篇章结构、修辞手段、写作技巧等，使学生掌握写作要领。本课程的主要目的，是培养学生使用准确流畅的日语书写各类实用性文章的能力，在提高学生在实际操作中的写作能力的同时，也为学生撰写毕业论文和毕业后作好工作打下基础。

**四、教学内容及要求**

**第一章　報告書**

（一）目的与要求

1．了解调查报告书的写法

2. 掌握调查报告书的写作要领及固定日语表达方式

3. 理解相关思政知识

（二）教学内容

第一節　調査報告書を読みましょう

1.主要内容：調査報告書の定義と種類

体験報告書や調査報告書の書き方を知る。呼応表現や事実を述べる方法を整理する。報告書に関する表現を使う。話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点：掌握调查报告书定义和特点。

第二節 調査報告書の書き方

1．主要内容

(1)体験についての報告

(2)調査報告書

（3）話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識　　を練習する。

2.基本概念和知识点

掌握调查报告书两种类型的写作要点及构成。**尤其重点关注广东地区特色，积极从中寻找调查切入点，努力使其形成具有区域特色及其应用价值的报告。**

第三節　調査報告書のための表現一と練習

1.主要内容

（1）調査報告書のための表現：呼応表現の工夫；

否定表現：すこしも・あまり・めったに～ない

かならずしも～～とは限らない

仮定表現：もし・かりに～たら・ば・ても／でも

たとえ・いくら・どんなに～ても／でも

変化表現：だんだん・少しずつ・しだいに～なる・増える・減る

どんどん・もっと・ますます～上がる・下がる

いっそう・～につれて～成長する・低下する

～にしたがって・～にともなって～～よくなる・悪くなる

限定表現：ただ～だけ・ばかり

しか～ない

理由：なぜなら・なぜかというと～～からだ・ためだ

というのは・～とは～～ことだ・という意味だ

伝聞：～によると・～によれば～～そうだ・らしい・ということだ

～の話では

客観的な表現の工夫

主に「思う」、「考える」、「～と思われる」、「～と考えられる」の違いについての練習

（2）話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

通过大量练习掌握调查报告书中的常用表达方式。

第四節　調査報告書のための表現二と練習

1.主要内容

(1)報告書の形式

(2)誤用例からみる注意喚起

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

通过大量练习掌握调查报告书中的常用表达方式。

第五節　調査報告書を準備しましょう

1.主要内容

(1)表現の準備：言い換え・まとめ

報告書には、言い換え・まとめの表現を使うことが多い。例えば、このように、要するに、いわば、すなわち、つもり、結局、よって　以上、こうしてなどがある。

(2)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

调查报告书需要注意的写作要点及日语特有表达方式的总结。

第六節　調査報告書を書きましょう

1．主要内容

(1)書く実践

(2)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

调查报告书写作及报告书中常用副词的使用方法。

第七節　調査報告書を見直しましょう

1．主要内容

(1)調査報告書を見直す

内容：主観的な感想ではなく、客観的な文章が書けたか。報告する事柄が、読んでいる人に正確に伝わるように書いているか。５W１Hが明確に伝わるように書いているか

(2)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

通过教师讲评和学生小组讨论分析各自调查报告书的优缺点，总结内容表达方式及形式上的问题点。

第八節　調査報告書を見直しましょう（２）

1．主要内容

(1)書き直しと評価

(2)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

调查报告书中出现的格式、语言表达等方面的问题点及改进方法。

3.问题与应用

掌握调查报告书两种类型的写法，能够在今后的实践需要中得到适当运用。

（三）思考与实践

1.調査報告書の構成方法について考えてください。

2.考察と分析の違いはどこにあるか。

（四）教学方法与手段

主要采取课堂讲授的方法，适当加入课堂讨论，范文分析以及写作练习。

**第二章　メール**

（一）目的与要求

1.了解邮件的写法

2.掌握邮件的写作要领及固定日语表达方式

3.理解思政知识

（二）教学内容

第一節　メール文を読みましょう

1.主要内容：メール文の定義と種類

本文

a．前文：頭語（書き出しの慣用語）、時候の挨拶、先方の起居安否、当方の安否、日頃の恩顧の礼、無沙汰の詫び

b．主文：接続の言葉、用件（手紙で伝えるべき事柄、手紙の目的[中心部]――内容によって幾つかの段落にわけても結構）

c．末文：終わりの挨拶、別れや伝言の挨拶・お詫び、要旨を纏める言葉

d．結語：（結びの慣用語――頭語と対応）

e．後付：（日付、署名、宛名・敬称を付ける、脇付）

f．添文：（頭語、追って書き・追伸や別記の用件）

手紙文の慣用語句

a．頭語　b．時候の挨拶十二月　c．相手の起居安否

d．自分の安否　e．日頃の恩顧の礼　f．無沙汰の詫び

g．迷惑や遅延の詫び　h．主文への接続の言葉

i．終わりの挨拶　j．結語　k．後付　l．添文

2.基本概念和知识点

掌握邮件文的定义与特点.

第二節 メール文の書き方

1.主要内容

依頼や誘いのメールの書き方を知る。メールの敬語表現の基本を整理する。メールに役立つ敬語表現を使う。

(1)依頼のメール

(2)誘いのメール

2.基本概念和知识点

掌握邮件文两种类型的写作要点及构成.

**考察中国书信文化，并与日本书信文化进行比较研究。**

第三節　メールのための表現一と練習

1．主要内容

(1)メールのための表現：敬語表現の工夫；

改まったメールを書く上で、最も重要なのは適切な敬語表現である。メールは手紙と同じように、話し言葉と違う表現がたくさん残っているので、正しい敬語を書く必要がある。尊敬語、謙譲語、丁寧語などの表現の使い方への運用が基本である。国政運営についての思想を理解する。

(2)メールのための顔文字

顔文字は文字や記号を組み合わせて表情を表現したもので、パソコンや携帯電話のメールやインターネット掲示板などにおいて、文末に添えるなどの形で用いられる。そもそも、声や表情が伝わらないメールで、文章だけでは表せない感情を表現するために様々な顔文字が生まれた。今では、若者を中心に、広く使われている。主に、友達に出すメールで、自分の気持ちや思っていることを伝えているが、目上の相手やビジネスでは使うと失礼になるので、つかわないようにしよう。

（3）話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

通过大量练习掌握邮件文中常用表达方式.

第四節　メールのための表現二と練習

1．主要内容

(1)調べ学習

(2)誤用例からみる注意喚起

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

通过大量练习掌握邮件文中常用表达方式.

第五節　メール文を準備しましょう

1.主要内容

(1)表現の準備：仮定表現・限定表現

(2)メールは、仮定表現や限定表現を使うことが多い。例えば、～なければ、～際には、～場合、～ば、～たら、～なら、そうすればなどがある。

内容の準備

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

邮件文写作需注意的写作要点及日语的特有表达方式的总结.

第六節　メール文を書きましょう

1.主要内容

(1)書く実践

(2)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

邮件文写作及邮件文中常用副词的使用方法。

第七節　メール文を見直しましょう

1.主要内容

(1)メール文を見直す

内容：相手との関係に合わせて、失礼のないように書けたか。本文で情報を伝える場合、時間・場所などを箇条書きにし、簡潔に伝わるように書いているか。依頼しなければならない理由を十分に述べているか。

表現：目上の人に依頼する場合、敬語表現や授受表現を正確に使用できたか。メールでよく使われる用語をうまく使えたか。自信のない言葉は、辞書で調べたか。

形式；件名を分かりやすく書いたか。前書き、本文、結びに分けてはっきりと書けたか。受取人と差出人の名前や日付などを書きわすれたことがないか。

(2)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

通过教师讲评和学生小组讨论分析各自邮件文的优缺点,总结内容,表达方式,形式上的问题点。

第八節　メール文を見直しましょう（２）

1.主要内容

(1)書き直しと評価

2.基本概念和知识点

邮件文写作中出现的格式、语言表达等方面的问题点及改进方法。

3.问题与应用

掌握邮件文的写作方法，在今后的事件需要中能够恰当使用。

4.了解相关思政知识

（三）思考与实践

1.メールの構成方法について考えてください。

2.メール文と手紙の違いはどこにあるか。

（四）教学方法与手段

主要采取课堂讲授的方法，适当加入课堂讨论，范文分析以及写作练习

**第三章 エッセイ**

（一）目的与要求

1.掌握随笔文的种类与特点

2.掌握随笔文写作的注意点

3.了解相关思政知识

（二）教学内容

第一節　エッセイを読みましょう

1.主要内容：エッセイの定義と種類

私的な体験描写の中から自分自身の感情や思想を紡ぎだし、読み手の共感を得る文章を書く。書きたいことの焦点を定め、その焦点を際立たせる効果的な素材を厳選しまとまりのある文章を書く。主題を効果的に展開させるのに役立つ表現を整理する。話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

掌握随笔文定义与特点.

**重点关注当下社会生活中出现的“中国特色”亮点现象，将其列入写作素材，并阐述自己的观点和体会。**

第二節 エッセイの書き方

1.主要内容

(1)身近な題材のエッセイ

(2)社会テーマに関するエッセイ

日本のエッセイは「随筆」、「散文」、「随想」などと同じようにかんがえられている。英語のエッセイは「小論文」「意見文」などと呼ばれ、論理的な筋道が要求されるが、日本語のエッセイは自分自身の体験と情趣豊かな表現が重視される。その点で、エッセイは文芸的文章の一種ともいえる。

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

掌握随笔文两种类型的写作要点及构成.

第三節　エッセイのための表現一と練習

1.主要内容

(1)エッセイのための表現：比喩表現；

(2)擬態語・副詞表現

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識 を練習する。

2.基本概念和知识点

通过大量练习掌握随笔文中常用表达方式.

第四節　エッセイのための表現二と練習

1.主要内容

(1) 生き生きとした慣用句

まるで～ようだ・みたいだ　あたかも～ようだ・みたいだ　さながら～ようだ・みたいだ　たとえば～ようだ。

ぽっかり心に穴が空いたようだ　経験の引き出し　きっぱりと過去を振り払うようだ　高い授業料を払う　鵜呑み　白いキャンバス

(2)誤用例からみる注意喚起

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識 を練習する。

2.基本概念和知识点

通过大量练习掌握随笔文中常用表达方式.

第五節　エッセイを準備しましょう

1.主要内容

(1)表現の準備：副詞表現

読者が深く感動し、共感を持たせるようにするために、エッセイには副詞や擬態語がよくつかわれている。たとえば、さっそく、早急に、たちまち、あっという間に、とっさに。また“终于”に相当する副詞の使い分け、“相当”“ 还行”に相当する副詞の使い分けなどがある。

(2)内容の準備

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

随笔文写作需注意的写作要点及日语的特有表达方式的总结.

第六節　エッセイを書きましょう

1.主要内容

(1)書く実践

(2)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

随笔文写作及感想文中常用副词的使用方法.

第七節　エッセイを見直しましょう

1.主要内容

(1)エッセイを見直す

内容：独自の経験や観察を、具体例を挙げて、読み手を引き付けるように書かれている。他人によくわかるように感動の根拠となるものなどを明示し、また説明不足・過多にならないように注意して書いた。あまりにも一般的な内容ではなく、個性が出ている内容になった。

構成：主題が文章全体を貫いており、主題を支えるための、具体的な材料が盛り込まれている。各段落が互いに有機的につながりを持っており、効果的に展開している。

表現：飾らず、誇張せず、自分の実感を率直に表現できるように書いた。比喩表現、副詞表現、擬態語などの表現形式を上手に使えた。慣用句を適切に使えた。

(2)推敲

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識 を練習する。

2.基本概念和知识点

随笔文写作及随笔文中常用副词的使用方法.

第八節　エッセイを見直しましょう（２）

1.主要内容

(1)書き直しと評価

2.基本概念和知识点

随笔文写作中出现的格式,语言表达等方面的问题点及改进方法.

3.问题与应用

掌握随笔的写作方法和特点，在今后的实践需要中能够恰当使用。

4.了解相关思政方面的日语表达

（三）思考与实践

1.よいエッセイを書くための要素について考えてください。

2.エッセイと意見文の違いはどこにあるか。

（四）教学方法与手段

主要采取课堂讲授的方法，适当加入课堂讨论，范文分析以及写作练习。

**第四章 意見文**

（一）目的与要求

1．掌握议论文的种类与特点

2．掌握议论文写作的注意点

3.了解相关思政方面的日语表达

（二）教学内容

第一節　意見文を読みましょう

1.主要内容：意見文の定義と種類

自分の立場を明確にし、読み手を納得させる文章を書く。自分の主張に説得力を持たせるために、適切な論拠を挙げて書く。論理展開に役立つ表現を整理する。

2.基本概念和知识点

掌握意见文章定义与特点。

**重点关注广东地区文化经济建设中出现的话题，将其纳入写作素材中，能够条理清晰地阐述个人观点以及建议。**

第二節 意見文の書き方

1.主要内容

(1)賛成か反対の立場が明確な意見文

(2)テーマについて多角的に自分の見解を述べる意見文

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

掌握意见文两种类型的写作要点及构成.

第三節　意見文のための表現一と練習

1.主要内容

(1)意見文のための表現：事実・状況を説明する；

自分の意見を述べるには、まず何がどうして問題になっているかを説明する必要がある。このような問題を提起する方法、または状況を説明する方法を身に着けると、読みやすい意見文を書くのに役立つ。たとえば、～問題が取り上げられる、～～が問題となっている、～という状況がある、どう～～かが問題である、～～を考える必要がある、などである。

(2)意見・理由を述べる

事実・状況の記述とは、自然に起こる事象や過去に起こった事件の記述、テストや調査によって真偽を客観的に確認した事柄を記述したものである。それに対して、自分の意見というものは、事実に対する個人の主観の記述、または個人の思考の記述である。論理的文章においては、自分の意見を述べる場合、論理的にその理由や根拠を説明することが大事である。

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識を練習する。

2.基本概念和知识点

通过大量练习掌握意见文中常用表达方式.

第四節　意見文のための表現二と練習

1.主要内容

(1) 意見文に使える助詞相当語句

意見文の中に、動作の対象や方向、動作の及ぶ範囲、立場や観点を表す「～について」「～に対して」「～に関して」などがよく見られる。その使い分けには注意が必要だ。

(2)誤用例からみる注意喚起

「的」のつく語とつかない語

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識 を練習する。

2.基本概念和知识点

通过大量练习掌握意见文中常用表达方式.

第五節　意見文を準備しましょう

1.主要内容

(1)表現の準備：順序表現・容認表現

順序の接続表現・容認の接続表現につよくなる。賛成と反対の明確な意見文を書く。〇〇〇についての意見文を書く。

(2)内容の準備

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識 を練習する。

2.基本概念和知识点

意见文写作需注意的写作要点及日语的特有表达方式的总结.

第六節　意見文を書きましょう

1.主要内容

(1)書く実践

(2)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識 を練習する。

2.基本概念和知识点

意见文写作需注意的写作要点及日语的特有表达方式的总结.

第七節　意見文を見直しましょう

1.主要内容

(1)意見文を見直す

(2)推敲

(3)話題や素材の面において、思政の要素を取り入れ、関連知識 を練習する。

2.基本概念和知识点

意见文写作及意见文中常用副词的使用方法.

第八節　意見文を見直しましょう（２）

1.主要内容

(1)書き直しと評価

2.基本概念和知识点

意见文写作中出现的格式,语言表达等方面的问题点及改进方法.

3.问题与应用

掌握意见文的写作特点及方法，在今后的实践需要中能够恰当使用。

4.掌握相关思政的日语表达

（三）思考与实践

1.よい意見文を書くための要素について考えてください。

2.意見文の構成方法について考えてください。

（四）教学方法与手段

主要采取课堂讲授的方法，适当加入课堂讨论，范文分析以及写作练习。

五、各教学环节学时分配

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **教学环节**  **教学时数**  **课程内容** | **讲**  **课** | **习**  **题**  **课** | **讨**  **论**  **课** | **实**  **验** | **其他教学环节** | **小**  **计** |
| 第一章 | 5 | 2 | 1 |  |  | 8 |
| 第二章 | 5 | 2 | 1 |  |  | 8 |
| 第三章 | 5 | 2 | 1 |  |  | 8 |
| 第四章 | 5 | 2 | 1 |  |  | 8 |
| 合计 | 20 | 8 | 4 |  |  | 32 |

六、推荐教材和教学参考资源

（一）推荐教材

1、李运博. 《基础日语写作教程2》. 高等教育出版社.2011年

（二）教学参考资源

1、刘利国等（译）. 《国际商务日语写作》. 南开大学出版社.2003年

2、于日平（编）.《日语写作教程》.高等教育出版社.2004年

3、刘伟（编）.《日语优秀作文精选》（上、下）.南开大学出版社.2005年1月

4、王秀文.《实用日语写作教程》.外语教学与研究出版社.2004年2月

七、其他说明

本课程主要以介绍日语写作的方法与技巧为中心，建议授课教师在教学过程中适当加入与教学内容相对应的日语优秀文章，同时也建议介绍部分日本各类作文比赛中的获奖作品与日本大学生的作品，以便学生能更好得理解与掌握日语写作技能。

大纲修订人：张元 修订日期：2022年8月

大纲审定人：石萍 修订日期：2022年8月